

平成31年1月18日

市民文教委員会

西区

雄踏町名発祥由来の像（日本武命像）設置工事に伴う予算流用について

1 概要

現在、雄踏郷土資料保存庫に保管してある日本武命像を雄踏図書館の郷土資料展示室入口手前へ転倒防止措置を講じて再設置するもの。

この像は、雄踏町名発祥の由来を伝承するため、旧雄踏町において平成2年雄踏町文化センター（現 浜松市雄踏文化センター）の開館に合わせ制作された。

2 背景・経緯

- ・平成2年 雄踏町文化センター玄関ホールで展示
- ・平成16年 本来のゆかりの地での展示が相応しいとの住民の意見により雄踏図書館（平成10年開館）へ移設し展示
- ・平成23年 床面に固定されておらず、転倒の危険性があることから利用者の安全確保のため、雄踏郷土資料保存庫へ移動保管
- ・平成28年 住民から再展示を要望する意見
- ・平成30年 住民を代表する形で「ゆうとうまちづくり協議会」が、再展示に対する要望書を提出

3 事業費（流用額 1,500 千円以内）

第2款総務費 第4項西区役所費 第1目西区役所費

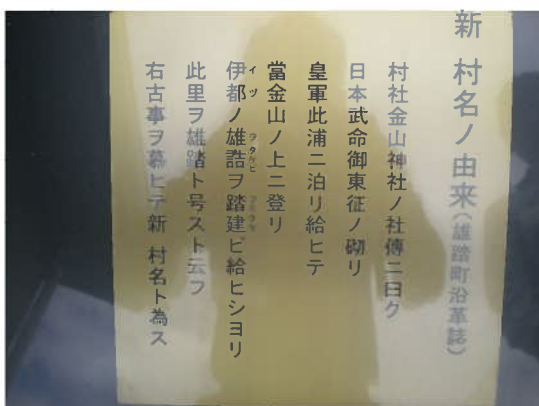
	事業	節	細節
流用元	協働センター管理運営事業	15 工事請負費	03 工事費
流用先	区管理運営事業 (2) 公有財産維持管理事業	15 工事請負費	03 工事費



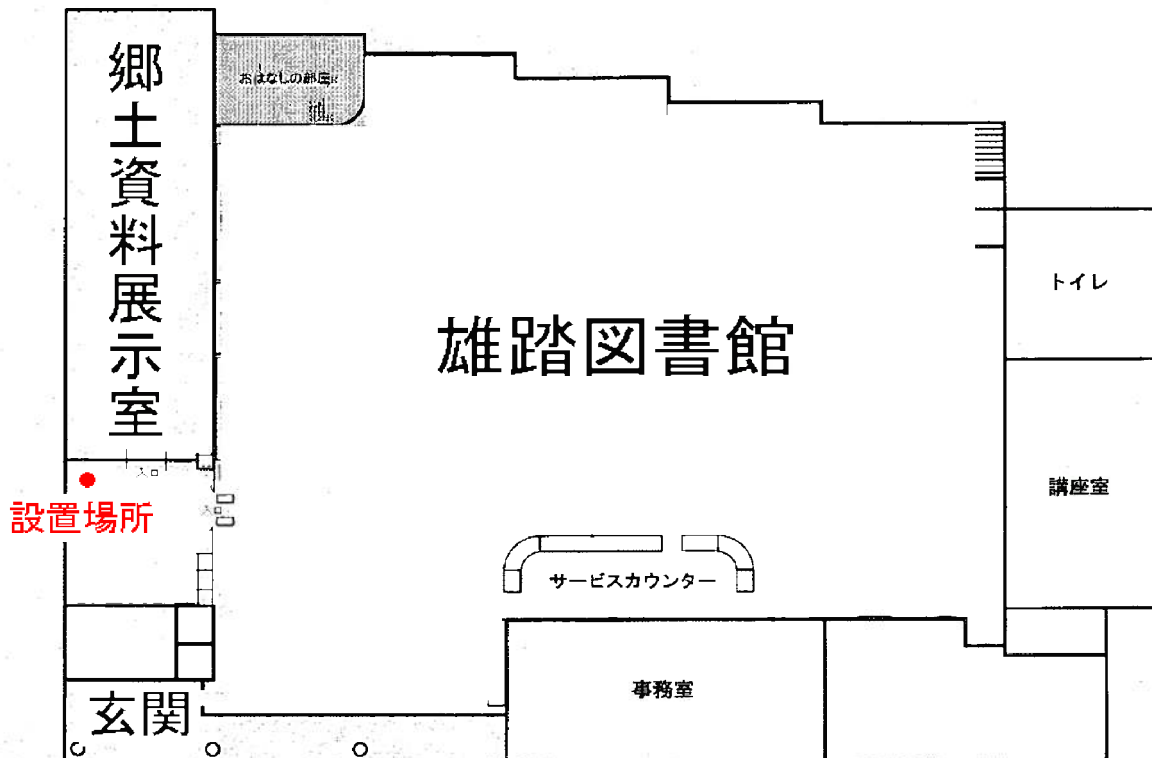
①雄踏町文化センター開館時のパンフレットより



②雄踏町文化センター開館時のパンフレットより



③由来の表記パネル



④銅像設置予定場所(雄踏図書館)